

令和元年10月9日

保護者様

横浜市立浦島小学校

校長 鳥山 真

## 令和元年度 全国学力・学習状況調査結果について

平成31年4月に小学校6年生、中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査結果がまとまりました。この調査結果を踏まえ、今後の本校としての取組についてご説明します。

なお、今回の調査により測定できるのは、学校における教育活動の一側面ではありますが、調査結果を踏まえ、児童一人ひとりの力を付けることに、引き続き取り組んでいきます。

### (1) 教科学習状況調査結果

◎平均正答率 (%)

	国語	算数
浦島小学校	63.0	70
全国	63.8	66.6

#### ◎全国の正答率と比較して結果に特徴のある問題

	全国よりも上回った問題	課題のある問題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>話しての意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をする。</li> <li>目的に応じて質問を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の何倍か読み取ることができる。</li> <li>場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができる。</li> <li>示された計算の仕方を解釈し、かける数や割る数を選び、計算しやすい式にして計算できる。</li> </ul>

### (2) 質問紙調査結果

#### ◎友達との話合いのよさや大切さを感じ、それを通して考えを深めている。

「学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか」「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思いますか」という質問に対し、「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した割合は、いずれも8割を超えており、高い傾向にある。

#### ◎学んだことを使って、工夫したり、粘り強く取り組んだりする姿勢が身に付いている。

「自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように話や文章の組立を工夫している」「問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」という質問に対し、「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した割合は、いずれも8割を超えており、高い傾向にある。

### (3) 成果と課題、今後の取組

この学年の特徴として、友達との交流を通して、共に学ぶことを楽しんでおり、そのようにして学んだことを使ってさらに、考えようとしているということが挙げられます。これは、どの教科・領域でも、人との関わりや、子どもの主体性を大切にした学習過程の工夫を積み重ねてきた成果だと考えられます。

これらのことから、今後の取組として、本校の学校教育目標である「自ら学ぶ子」を目指し、「共に学ぶ」ことをこれからも大切にしていきます。また、より多くの児童の学習が充実していくよう、児童一人ひとりに目を向け、学習したことを日常生活の場面で生かしていくことができるような学習展開の工夫や、毎時間の学習の振り返りの充実に、今後さらに力を入れて取り組んでいきます。

## 家庭数配付

はあるものの、学習意欲がやや低いということが挙げられます。「既習事項を活用して考える」という過程を大切にしたい学習展開の工夫を積み重ねてきた成果が見られた一方で、学習意欲に関しては課題も見えてきました。

これらのことから、今後の取組として、「自ら学ぶ子」を目指し、「共に学ぶ」ことを大切にすることで、友達との交流を通して学ぶことの楽しさを感じることができるよう、今後さらに力を入れて取り組んでいきます。

「学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」と「学習したことは将来社会に出たとき役に立つと思いますか」という質問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答する割合が全国平均より低い。

### (3) 成果と課題、今後の取組

この学年の特徴として、学習意欲は高く、友達との交流を通して、共に学ぶことを楽しんでいるということが挙げられます。これは、どの教科・領域でも、人との関わりや、子どもの主体性を大切にしたい学習過程の工夫を積み重ねてきた成果だと考えられます。しかし、学習したことがその場限りで終わってしまうという課題も見えてきました。

#### ○学習意欲は高い傾向にある。

「算数や理科の学習は好きですか」と「新しい問題に出合ったとき、それを解決していきたいと思えますか」という質問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答する割合が全国平均より高い。

#### ●学んだことを活用していかうという意識が低い。

「学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」と「学習したことは将来社会に出たとき役に立つと思いますか」という質問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答する割合が全国平均より低い。